

実務経験報告書

■手術看護 □腎不全看護

□認知症看護 □クリティカルケア

1. 実務経験施設歴 (※受験者の経歴を記載する) (※該当分野を■に変更する。)

(西暦で記入)		
1-1) 全実務経験期間および実務経験施設名 (所属施設名、所属部署名、職位)		
2015年4月～ 2018年3月 (36か月間)	所属施設名：〇〇大学病院 所属部署名：中央手術室	職位：スタッフ
2018年4月～ 2020年3月 (24か月間)	所属施設名：〇〇大学病院 所属部署名：泌尿器科	職位：主任
2020年4月～ 2025年12月 (69か月間)	所属施設名：△△市民病院 所属部署名：手術室	職位：副師長
年 月～ 年 月 (か月間)	所属施設名： 所属部署名：	職位：
年 月～ 年 月 (か月間)	所属施設名： 所属部署名：	職位：
年 月～ 年 月 (か月間)	所属施設名： 所属部署名：	職位：
看護師歴合計		129か月間 (10年 9か月) ※2025年12月31日時点
1-2) うち認定看護分野歴 実務経験の実績 (所属施設名、所属部署名、職位)		
※所属部署名については、認定看護分野での経験がわかるように記載する		
2015年4月～ 2018年3月 (36か月間)	所属施設名：〇〇 大学病院 所属部署名：中央手術室	通算 (300) 例 職位：スタッフ
具体的内容 業務の中で特に力を入れて取り組んだ業務などを記載する。		
2020年4月～ 2025年12月 (69か月間)	所属施設名：△△市民病院 所属部署名：手術室	通算 (550) 例 職位：副師長
具体的内容 業務の中で特に力を入れて取り組んだ業務などを記載する。		
年 月～ 年 月 (か月間)	所属施設名： 所属部署名：	通算 () 例 職位：
具体的内容		
年 月～ 年 月 (か月間)	所属施設名： 所属部署名：	通算 () 例 職位：
具体的内容		
認定看護分野歴合計		105か月間 (8年 9か月) ※2025年12月31日時点

注) 合計欄は、1-1)、1-2) 2か所とも記載する ※欄が足りない場合は、複製すること。枠のサイズの変更は不可

実務経験報告書

■感染管理

1. 実務経験施設歴（※受験者の経歴を記載する）

(西暦で記入)		
1-1) 全実務経験期間および実務経験施設名（所属施設名、所属部署名、職位）		
2015年 4月～2018年 3月 (36か月間)	所属施設名：〇〇医科大学附属病院 所属部署名：呼吸器内科病棟	職位：スタッフ
2018年 4月～2020年 3月 (24か月間)	所属施設名：〇〇医科大学附属病院 所属部署名：整形外科病棟	職位：主任
2020年 4月～2023年 12月 (33か月間)	所属施設名：〇〇市立〇〇病院 所属部署名：内科病棟	職位：スタッフ
年 月～ 年 月 (か月間)	所属施設名： 所属部署名：	職位：
年 月～ 年 月 (か月間)	所属施設名： 所属部署名：	職位：
年 月～ 年 月 (か月間)	所属施設名： 所属部署名：	職位：
看 護 師 歴 合 計		93か月間（ 7年 9か月）※2025年12月31日時点
1-2) うち認定看護分野歴（所属施設名、所属部署名、職位）		
※所属部署名については、感染管理における分野歴がわかるように記載する（感染対策室を含む） 例：専任感染管理担当者、リンクナース、ICTメンバー、ASTメンバー、ICCメンバー、病棟における感染対策係、感染管理担当主任、感染管理担当師長など		
2017年 4月～2018年 3月 (12か月間)	所属施設名：〇〇医科大学附属病院 所属部署名：呼吸器内科病棟、リンクナース	職位：スタッフ
2018年 4月～2020年 3月 (24か月間)	所属施設名：〇〇医科大学附属病院 所属部署名：整形外科病棟、リンクナース	職位：主任
2020年 4月～2023年 12月 (33か月間)	所属施設名：〇〇市立〇〇病院 所属部署名：内科病棟、ICTメンバー	職位：スタッフ
年 月～ 年 月 (か月間)	所属施設名： 所属部署名：	職位：
年 月～ 年 月 (か月間)	所属施設名： 所属部署名：	職位：
年 月～ 年 月 (か月間)	所属施設名： 所属部署名：	職位：
年 月～ 年 月 (か月間)	所属施設名： 所属部署名：	職位：
認 定 看 護 分 野 歴 合 計		69か月間（ 5年 9か月）※2025年12月31日時点

注）合計欄は、1-1）、1-2）2か所とも記載する ※欄が足りない場合は、複製すること。枠のサイズの変更は不可

2. 実務経験の実績概要 (※受験者の経歴を記載する) ■感染管理

上記1-2) 認定看護分野歴に記載した期間において、医療関連感染サーベイランス・マニュアル作成・管理活動等について自身が担当した内容を具体的に記載する	
現在の従事状況 (該当項目に■をつける)	☐ 専従者である ☒ 専任者である ☐ 兼任者である ☐ 該当なし
医療関連感染サーベイランス (該当項目に■をつける)	血管内留置カテーテル関連血流感染 ☒ 有 ☐ 無 データ収集のみ
※各項目の余白に実践した内容を記載 (例：実施計画、データ収集、判定、フィードバック等)	尿道留置カテーテル関連尿路感染 ☒ 有 ☐ 無 実施計画、データ収集、判定、フィードバックを経験
	人工呼吸器関連感染 ☐ 有 ☒ 無
	手術部位感染 ☒ 有 ☐ 無 感染管理者と判定
	薬剤耐性菌 ☐ 有 ☒ 無
	その他 ()
感染予防・管理活動 (感染対策委員会、ICT、リンクナース会等)	具体的な活動内容： ・手指衛生遵守率向上のための活動（手指消毒剤の使用量の算出、直接観察法による遵守率測定） ・ICT環境ラウンド（評価表を用いて全部署をラウンド） ・ASTラウンド（他職種と抗菌薬の選定・投与量・投与期間の評価）
感染管理に関する研修会等の企画や開催 ※企画や開催ごとに分けて記載	対象者： ①新人看護師 ②外科病棟の医師と看護師 ③ICTメンバー、地域の医療機関 内容： ①標準予防策について講義と演習をした。 ②SSIサーベイランスデータの結果をもとに、問題点と改善策について研修会を開催した。 ③新興感染症に備えて、個人防護具の着脱訓練について企画、開催をした。
マニュアル作成 (掲示物や手順書の作成等含む)	具体的な作成物とその内容： ・手指衛生遵守のため、職員用と患者・家族用のポスターを作成した。 ・院内感染対策マニュアルの「呼吸器咳エチケット」の項目を作成した。 ・感染経別予防策の表示カードと、その運用のための手順書を作成した。 ・ICT環境ラウンドのための評価表を作成した。 ・結核患者の早期発見のためのフローチャートを作成した。

感染予防・管理等において自身が実施したケア等の改善実績を1事例記載

取り組んだ期間	年	月	日～	年	月	日
取り組んだ場所						
改善事例の種類（該当番号に○、その他は具体的に記入）						
1. 血流感染予防・管理						
2. 尿路感染予防・管理						
3. 肺炎予防・管理						
4. 手術部位感染予防・管理						
5. 手指衛生						
6. 洗浄・消毒・滅菌						
7. 環境整備						
8. 職業感染予防						
9. アウトブレイク						
10. その他（						
）						
改善前の状況						
3. については記載例の掲載はいたしません。						
問題点						
改善のための計画（実施内容）						
結果・評価						